

八、理想的労働組合法制定運動の件

(名古屋聯合會提出)

可^〇 決^〇

九、産業別労働組合總聯合組織の件

(名古屋聯合會提出)

可^〇 決^〇

決議

本大會は總ての友誼團體に對する諒實なる友誼を希望し以て産業別労働組合總聯合會を組織することを提唱す。

一〇、同盟拡張運動の件 (京都提出)

可^〇 決^〇

廣戸、金沢、四日市、九州地方に宣傳するため各自十錢宛郵金して大運動を試みることにした。

一一、労働農民黨支部組織の件 (京都提出)

可^〇 決^〇

決議

本同盟の會員にして資格ある者は直ちに労働農民黨に加入してその支

部を組織すべし。

一二、同盟争議基金積立の件 (本部提出)

可^〇 決^〇

六月月に一回、即ち毎年二回争議基金デーを實行することとした。

△緊急勸議、英石炭坑争議に激励電報を打つこと實行は中央委員會に任。

一三、青年部設置の件 (名古屋聯合會青年部提出)

可^〇 決^〇

△予備委員會報告

△役員選挙

銓衡委員會左記の者を銓衡し、これ等新任委員を代表して荒谷宗沈の挨拶あり。

新任中央委員

- | | | |
|-----|-------|------|
| 京都部 | 木村愛次郎 | 生水徳松 |
| 中部 | 古井岩吉 | 林鶴之助 |
| 九谷 | 中島重作 | |